

SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2012.10.3 (No.2704)
週報 No. 13

第2560地区ガバナー／鈴木重 啓
会 長／杉山 幸 英
会長エレクト／丸山 行 彦 (クラブ奉仕A)
副 会 長／高橋 司 (クラブ奉仕B)
幹 事／若槻八十彦
S A A／西山 徳 芳
会 計／小出子恵出

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:54名中43名
- 先々週出席率:80.77%

【ゲスト】

・チャイナネットワーク
梅田純子 様

【先週のメイクアップ】

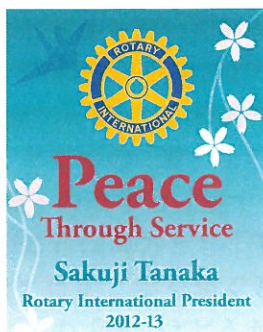
[9.27] 燕RCへ

・木村文夫さん

[9.29] 第4分区IM(巻)へ

- ・杉山幸英さん、丸山行彦さん
- ・高橋 司さん、若槻八十彦さん
- ・小出子恵出さん、山田富義さん
- ・小越憲泰さん、会田二郎さん
- ・佐野勝榮さん、渡辺良一さん
- ・斎藤弘文さん、熊倉昌平さん
- ・松永一義さん、近藤雄介さん
- ・五十嵐博宣さん、吉井直樹さん

(16名)



「奉仕を通じて平和を」

2012～2013年度国際ロータリーのテーマ

「信濃川夕日・加茂市」



会 長 挨拶

杉山幸英 会長



皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。

本日はチャイナネットワーク梅田純子様
ようこそおいで下さいました。ごゆっくり
おくつろぎ下さい。後ほど卓話を宜しくお
願い致します。

本日の卓話はプログラム委員会の配慮で、
10月24日に台湾の新竹城中ロータリークラ
ブ来日歓迎夜例会に少しでも新竹城中RCの方と会話出来る
ようにとの勉強会だそうです。10月24日まで3週間有りますの
で忘れないように一生懸命勉強して役立てて下さい。

本日第1例会で立て込んでおりますので挨拶を終わります。

幹事報告

若槻八十彦 幹事

◎村松RCより

「50周年記念報告書」が届いております。

◎鈴木ガバナー事務所より

「ロータリー財団地区補助金(第2回)
申請受付について」

締切日：2012年10月20日(土) 必着

送付先：鈴木ガバナー事務所

◎次週 10日(水)は、**クラブ体会**です。

16日(火)～17日(水)は、4RC合同社会奉仕事業
「東日本大震災被災地追悼と世界遺産『平泉』見学の旅」です。

※ご欠席の方は記帳をお願い致します！

◎24日(水)は、夜例会「新竹城中RC歓迎例会」です。

18:30～／二洲楼

樺山 仁さん

秋の風情が間近になり、いよいよ食欲の秋になります。食べ過ぎ、飲み過ぎに気をつけましょう。本日の梅田様の卓話を楽しみにしております。

斎藤弘文さん

成田会員が副実行委員長を務めた燕三条カレー産業展が盛会に終わりました。

成田秀雄さん

久しぶりの例会出席です。

梅田様、卓話ありがとうございます。

石橋育於さん

都合により早退させていただきます。

梅田先生、大変すみません。

金子俊郎さん、 菊池 渉さん、 小出子恵出さん

伊藤寛一さん、 会田二郎さん、 松永一義さん

小越憲泰さん、 高橋 司さん、 明田川賢一さん

渡辺勝利さん、 丸山行彦さん、 若槻八十彦さん

船越正夫さん、 阿部吉弘さん、 中村光一さん

山田富義さん

梅田純子様、本日は卓話ありがとうございます。

お話し楽しみにしております。

ニコニコBOX

杉山幸英さん

忙しい10月が始まりました。皆様の御協力をお願い致します。

チャイナネットワーク 梅田純子様、卓話をよろしくお願い致します。

五十嵐昭一さん

妻の葬儀には大勢の方々よりお出でいただき、ありがとうございました。

荻根澤隆雄さん

数年前に会員の斎藤さんから植栽していただいた金木犀の花が咲き、気品ある香りを楽しんでいます!!
秋本番。

西山徳芳さん

高橋 司さんの後援、宮川彬良コンサートへ行ってきました。エンターテインメントとしての音楽、ずいぶん楽しめました。

大沼公成さん

本日の卓話、楽しみにしております。

中国ではお世話になりました。

木村文夫さん

しばらく出席できなくて申し訳ありませんでした。

関川 博さん

スクールの先生は笑顔で親切。もの覚えの悪い生徒ですみません。

梅田先生、卓話お願いします。

10月3日分 ￥57,000

今年度累計 ￥419,000

卓 話

「ミニ中国語講座」



チャイナネットワーク 梅田純子 様

皆様こんにちは。

台湾の方がおいでになるとのことで皆様が「ニイハオ」と「カンペイ」以外の会話ができることを願って今日のお役目をお引き受けしました。また、私もかつて台湾の大使館に勤めていた関係で台湾に思い入れもあって、今日は大学の講座を休講にしてみました。

I. 朋遠方より来たる亦楽しからずや

II. ミニ会話 9

- 1、 欢迎！(Huān yíng)
- 2、 你好！(Nǐ hǎo)／你好！(Nǐ hǎo)
- 3、 请用。(Qǐng yòng)／谢谢！(Xiè xie)
- 4、 谢谢！(Xiè xie)／不客气。(Bú kè qi)
- 5、 干杯！(Gān bēi)
- 6、 再一次。(Zài yí cì)／好吧！(Hǎo ba)
- 7、 加油！(Jiā yóu)
- 8、 晚安！(Wǎn ān)／晚安！(Wǎn ān)
- 9、 再见！(Zài jiàn)／再见！(Zài jiàn)

III. 学びて時にこれを習う亦悦ばしからずや

台湾のお客様と聞いて最初に思い浮かんだのが皆様もよくご存じの「朋遠方より来たる亦楽しからずや」という論語の一節です。最初の「朋」が「友達」の「友」ではなく月二つの「朋」なのはなぜかご存知でしょうか。「友」の漢字は分解すると「ナ」と「又」になりますがこれは両方とも「手」を表わしていて、友達の「友」は手と手を繋ぐという意味になります。では月二つの「朋」はどうかと言うと、月に見える文字は実はこれは月ではなく貝殻のことで、たくさんの貝殻がひもで繋がっている様子を表しています。貝殻は学生達のこと、同じ志を持って同じことを

学ぼうとしている人達のことです。だから「朋遠方より来たる」は同じ志を持っている仲間が遠方より来るという意味です。台湾からロータリーの「奉仕の精神」という同じ志をもった方々がおいでになって語り合う、こんなに楽しいことはないですよ。

では中国語の勉強に入りますが、「こんにちは」はそうです「ニーハオ」ですね。「ニー」は「あなた」、「ハオ」は「元気？」という意味です。「ニーハオ」と言われたら返事も「ニーハオ」ですね。また「乾杯」は「カンペイ」ですがこのままだと通じないこともあります。中国語は音とメロディーの組み合わせでできていて、音は違っていても結構通じますがメロディーが違うと全く通じません。今日はこのメロディーを中心に覚えていただきたいと思います。

メロディーは5種類あって、それぞれ音の上がり下がりが違います。一本線「-」が付いていたら一声と言って「ア-」と平らに延ばします。「/」という下から上に上がる記号が付いていたら二声と言って「アア/」と語尾を上げます。「V」という下から上がる記号が付いていたら三声と言って「ア-∨ア/」。上から下へ落ちる「\」という記号が付いていたら四声と言って「アア\」と語尾が下がります。おまけの記号「・」が轻声と言って「ア」という短い音になります。簡単に表現すると、一声「-」は夏の夜に耳元で飛ぶ蚊の羽音です。下から上げる二声の「/」は後ろから呼ばれた時に「ええ/」の返事です。下から上がる三声の「V」はため息の「ア-∨ア/」です。四声「\」は上から下にすんと落としてカラスの鳴き声の「ア-∨」です。轻声は短く「ア」です。これらを考えながら中国語を話すとよく通じます。

「ニーハオ」は二声「/」と三声「V」で「ニー/ハオ∨/」です。「ありがとう」は「シエシエ」ですが、四声「\」と轻声「・」で「シエ\シエ」です。「シェーシェー」では通じない時があります。「シエシエ」と言われた時の返事は「シエシエ」ではなく「ブー/クー\チ」です。意味はお客さんの気持ちにならずに遠慮しないでください、です。

台湾の方がいらして最初にお迎えするときの歓迎、いらっしゃいませは「ファン→イン/」です。これを2回繰り返して「ファンイン、ファンイン」です。次はあいさつの「ニーハオ」ですが、これは朝でも夜でも使えます。そのあとお食事などを召しあがってください「チン\メヨン\」です。「チン」は「～してください」、「ヨン」は「食べる、飲む、使う」です。「どうぞ召し上がってください」という意味になります。「チンヨン」と言われた時の返事は「シエシエ」になります。乾杯は皆さんお得意の「カンペイ」で、

一声一声の「カン→ペイ→」です。ここで気をつけていただきたいのが「カンペイ」は飲み干すことなので飲み干す自信のある人だけが「カンペイ」と言ってください。「カンペイ」と言っておきながら飲み干さないと嘘つきになってしまいます。だから飲めない人は言いません。それと必ず誰かをさそって「カンペイ」をします。自分だけ飲むと失礼な感じを与えてしまいます。また、たばこを吸うときも自分だけ吸わずに誰かをさそって吸うようにしてください。「もう一度」という時には「ザーゝイーゝツゝゝ」といいます。「いいですよ」という時は「ハオゝメゝバ」。加える油と書いて「ジャー→ヨウメ」と読みますがこの意味は「がんばれ」で、消えそうになった火に油を足すと勢いが増す様子です。オリンピックなどで中国人が声援を送っているのはこの言葉です。そして宴会が終わったら別れの言葉で「ワンゝメゝアン」、「おやすみなさい」です。「ワンアン」と言われたら「ワンアン」と答えます。最後にお別れの言葉で「さようなら」が四声四声の「ザイゝチェンゝ」です。返事も「ザイチェン」です。意味は「再び見る」なので使う場面に注意してください。私は同僚のお母さんが亡くなられたときに知人に誘われてお葬式に行って、最後にご家族に「ザイチェン」と言ってしまったことがあります。後で知人からお葬式では言ってはいけない言葉だとたしなめられました。もう一度こんな場面に会いたいという意味になってしまうので悪い場面、例えばお見舞いなどでも使ってはいけません。それともう会いたくない人にも使いません。(笑)



最初に出た論語の一節「朋遠方より来たる亦樂しからずや」の続きの文はこれも有名な「学びて時にこれを習う亦説ばしからずや」ですが、「学ぶ」と「習う」はどう違うのでしょうか。「学ぶ」は学習のこと、「時に」はチャンスがあれば、「習う」は使ってみるという意味です。「習う」の「習」の字は白の上に羽です。白は生まれたばかりのひな鳥を表しています。卵から出たひな鳥は親鳥を見て何度も何度も羽ばたいておさらいをしてやがて飛べるようになります。学んだらチャンスがあった時におさらいをしましょう。そしてそれは楽しいことですよ。というのがこの一節の意味です。皆様はもうすぐ台湾の方がおいでになって今日の勉強をおさらいするチャンスが来ます。どうぞ翼をはばたかせて使ってみてください。

次週例会 10月24日 夜例会「新竹城中RC歓迎例会」
18:30～ 於 二洲楼

次々週例会 10月31日 「IM報告・ライラ研修報告」

